

秘密保持契約書(雛型)ならびに同解説書の策定・公開について ～建築プロジェクトの受発注者間における、情報の共有・授受円滑化へ向けて～

平成 26 年 8 月 8 日
一般財団法人 建設業振興基金
設計製造情報化評議会

設計製造情報化評議会（C-CADEC）建築 EC 推進委員会では、建築プロジェクトの受発注者間において、秘密保持契約を締結する際に活用していただくことを目的として、秘密保持契約書（雛型）ならびに同解説書を策定・公表しました。

C-CADEC では、実際の建築プロジェクトで、本雛型を活用した秘密保持契約が締結されることにより、受発注者間におけるより効率的な情報共有の実現につながることを期待しています。

従来 of 建築プロジェクトにおける秘密保持契約は、受発注者間における全ての授受情報を秘密情報として扱うとした事例や、片務的な内容となっている事例など、円滑な情報共有という観点において問題を抱えた例が少なくありませんでした。よって、設計製造情報化評議会（C-CADEC）建築 EC 推進委員会では、建築プロジェクトの発注者(施主)と受注者(元請)の間で間において秘密保持契約を締結する際に活用していただくことを目的として、秘密保持契約書（雛型）ならびに同解説書を策定・公表しました。

本秘密保持契約書雛型は、受発注者間で締結される秘密保持契約の構成例を示し、具体的な解説を加えています。建築プロジェクトに適用する際は、その実情に応じ、契約当事者間で各条項を見なおした上で活用してください。

C-CADEC では、実際の建築プロジェクトにおいて、本雛型による秘密保持契約が締結されることにより、受発注者間における互恵的な秘密保持契約の締結が促進されるとともに、秘密情報の範囲を限定・明確化するなど、建築プロジェクトにおけるより効率的な情報共有の実現につながることを期待しています。

雛型、解説書の詳細につきましては、C-CADEC のウェブサイト、以下 URL よりご確認ください。

(<http://www.kensetsu-kikin.or.jp/c-cadec/nda/nda.html>)

以上

□ 設計製造情報化評議会（C-CADEC）について

設計製造情報化評議会（C-CADEC）は、建設産業における設計や製造にわたる情報の効果的な共有、活用促進を目的として設立されました。近年では、BIM による建設産業の情報化、設備機器ライブラリ“Stem”、部材属性を伴ったデータ交換規格“BE-Bridge”の仕様策定など、情報の標準化および普及のための活動を行っています。

□ 本件に関するお問い合わせ先

一般財団法人 建設業振興基金
建設産業情報化推進センター
帆足、小林 TEL 03-5473-4573
ci-net01@kensetsu-kikin.or.jp